



新年のご挨拶

新年にあたりご挨拶申し上げます。
 日頃よりリオネット補聴器をご愛用いただき感謝申し上げます。皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと存じます。昨年3月の東日本大震災で被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈りいたします。今年の干支は「辰」竜でございます。2本の角と4本の足を持ち、巨大な蛇に似て強く立派なものという意味合いが強く、十二支の中で唯一実在しない、想像上の生き物ということになります。中国などでは縁起物としてまつられることが多く、鯉が滝を上って竜になると言われ、そこから登竜門なんて言葉が出来ていたりします。今年こそは昇竜のように景気も登り調子になって欲しいものです。弊社もおかげ様でこの2月で創立60周年を迎えます。リオネットセンターではお客様一人ひとりに、「より安心して」「より気軽に」ご相談いただけるよう、顔写真入りリーフレットを制作するなど、責任ある仕事に努めております。今年も皆様のご来店を心よりお待ちしております。皆さまにおかれましても、今年が良い年でありますことを祈念いたします。

代表取締役社長 後坊 博

オーダーメイド補聴器が出来るまで

耳の形に合わせて作るオーダーメイド補聴器を作っているオーダー補聴器製造部へ潜入！

- オーダーメイドに決まったら…お客様の耳型や聴力データを送る
- パソコンに入力して受付
- 耳型のデータ取り込み
- 部品を組み込む
- 仕上げコーティング
- 製品検査
- お客様へお渡しします
- 削って形を整える
- お客様の名前を印字
- お客様のライフコミュニケーションのお役に立つために、質の高い製品とサービスを目指して、スタッフ一同頑張っています。

オーダー補聴器製造部 中村富夫

結露にご用心！



この季節に多いのが結露による故障です。水滴がチューブ内に溜まってしまい、音が出なくなる場合があります。乾燥ケースに入れて保管したり、お店で点検するなど、こまめにお手入れしましょう。また、高度・重度用補聴器の場合、補聴器のパワーが強く、ハウリングが起きやすいので、耳と耳せんとの隙間を無くすよう、イヤモールドと呼ばれるオーダー耳せんを使うのが一般的なのですが、隙間がないので結露が起きやすくなります。そんな時は「透湿バント付きイヤモールド」をおススメします。(詳しくはお店のスタッフまでお問い合わせください)



透湿バント付きイヤモールドは、通常のイヤモールド9,000円に+1,000円で作れます。



リオネットセンター香椎店の高見です。九州リオン株式会社は2月で60周年、香椎店はオープン11周年を迎えます。お客様に可愛がっていただき、支えられてまいりました。お客様の『喜び』がスタッフのエネルギー源です。「来店して良かった！」とっていただけるよう、お役立ちの心と笑顔でお待ちしております。

STの部屋

ST：言語聴覚士

リオネットセンターには、認定補聴器技能者だけではなく、言語聴覚士も在籍しています。このコラムは言語聴覚士のコラムです。

マークの話

突然ですがクイズです。下の3つのマークは何のマークかお判りになりますか？



正解は、①高齢者運転マーク ②身体障害者マーク ③聴覚障害者マークです。高齢者運転マークは、昨年2月より新しく変わりました。以前はもみじマークでしたが、「枯れ葉のイメージがある」との意見があり、「幸福」「幸運」をイメージする四つ葉のクローバーとシニアの「S」を合わせたデザインへ生まれ変わりました。色もカラフルになりましたよね。

②の身体障害者マークは、肢体が不自由であることを理由に免許に条件がある場合、またその障害が自動車の運転に影響を及ぼすおそれがある場合に表示します。ただし義務ではありません。

③の聴覚障害者マークは、黄色の耳の形をモチーフにした蝶がデザインされています。「聴」と「蝶」をかけているとかいいますか…。

聴覚障害者の免許取得については、ここ数年で基準が変わってきています。以前は10メートルの距離で90デシベルのクラクションが聞こえる者という基準をクリアしなければなりませんでした。しかし、2008年の法改正に伴い、この基準を満たさない者でも普通自動車に限定し、ワイドミラーを設置することを条件に、③のマークを付けていれば免許取得が可能となりました。

そして、今年さらに聴覚障害者団体は、「生活や就職に不便」と、普通乗用車限定の撤廃を求めて動き出しています。警察庁は2009年から2年間、聴覚障害者による運転の安全性を検証し、目視での安全確認を徹底すれば健聴者と変わらないと判断しました。去年7月に改正案が提出され、大型自動二輪、普通自動二輪、原動機付き自転車、耕運機やフォークリフトなどの小型特殊自動車についても免許取得が可能になりそうです。順調にいけば、今年4月には施行される見通しです。

このように、聴覚障害者の免許取得の幅が広がってきているので、マークの認知度UPも重要です。聴覚障害者の方が安心して運転できるよう、私たちも徐行や減速など協力していき、補聴器販売に携わる者としてもお手伝いできればと思っています。